

高知県立牧野植物園からの巡回展示

牧野式植物図への道Ⅰ

「種の全体像を描くために」

サクユリ *Lilium auratum* var. *platyphyllum*
牧野富太郎 石版印刷 1902年
『大日本植物志』第1巻第2集第7図版(全体図)

会期： 2017年 6/3_土 ~ 7/30_日

練馬区立 牧野記念庭園記念館

牧野記念庭園は文化庁登録記念物(遺跡および名勝地)です

- 企画展示：午前9時30分～午後4時30分(入場無料)
- 開園時間：午前9時～午後5時
- 園芸相談：午前9時30分～正午、午後1時～4時30分
- 休館日：毎週火曜日、年末年始
- 所在地：練馬区東大泉6-34-4
- 企画展についてのお問い合わせ先： TEL 03-6904-6403
- E-mailは、makinoteien@mist.ocn.ne.jp FAX 03-6904-6404

共催：高知県立牧野植物園

入場無料

開催にあたって

日本の近代植物分類学の礎を築いた一人である牧野富太郎は、植物図の名手でもありました。牧野が描いた植物図は、観察力の深さと描写の精密さ、そして単なる個体の写生でなく、その植物の「種」の典型的な形態を捉えている点、花期、果実期など各成長段階を描写している点から「牧野式植物図」と呼ばれています。

本展では、牧野自筆の植物図を展示することで、「牧野式植物図」を完成させるまでの変遷について紹介します。師について植物図を学ぶことのなかった牧野が、江戸時代の本草書の影響を受けた平面的な植物図から、より洗練された構図、陰影をもった植物図へと描き方を変化させていく過程を追うことで、「牧野式植物図」誕生の秘密に迫ります。

なお、本展は、高知県立牧野植物園で開催された「牧野富太郎の植物図」の巡回展として2回に分けて開催するものです
(1回目：2017年6月3日～7月30日、2回目：8月11日～10月9日)。



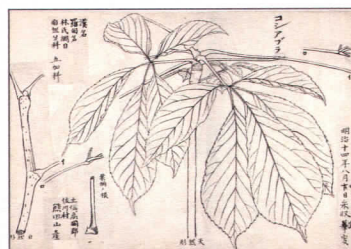
(1)

関連イベント

■ワークショップ

「葉脈の宇宙を旅しよう」

講 師：群馬直美氏（葉画家）
日 時：7月22日（土）午後1時30分～3時30分
対 象：小学3年生～大人
内 容：庭園の葉っぱを採集し、種類によって違う葉の形や葉脈を観察しながら誰にでもできるやり方で世界で一つの葉っぱ作品をつくってみましょう！
持ち物：シャープペンシル、レジ袋、虫眼鏡、虫よけ
服 装：動きやすい服装（長袖長ズボン、小雨の時は雨具）、帽子
費 用：無料
定 員：10名
場 所：牧野記念庭園講習室・庭園



(2)



(3)

(1) ヒメキリソウ *Phedimus sikokianus* 牧野富太郎 和紙 墨 水彩
1889年『日本植物志図篇』第1巻第10集第61図版（原図）
(2) コシアブラ *Chengiopanax sciadophylloides* 牧野富太郎 和紙 墨 1881年
(3) 『植学啓原譯文』宇田川榕菴著 牧野富太郎訳 1878年
※(1)～(3)は高知県立牧野植物園所蔵

■申込方法

郵便往復ハガキの往信用裏面にイベント名・郵便番号・住所・氏名・電話番号を、返信用表面に郵便番号・住所・氏名・年齢を明記して7月8日（土）（必着）までにお申し込みください。
〒178-0063東京都練馬区東大泉6-34-4練馬区立牧野記念庭園記念館宛）。

※講座の対象は原則として区内在住・在勤（在学）の方です。
区内在住でない方は勤務先や学校の住所を記入してください。
お申し込みは一人一通に限りです。

■ギャラリー・トーク

学芸員による展示解説

日 時：6月18日（日）、7月16日（日）
午後2時30分より20分程度
費 用：無料（申込不要、定員20名）
場 所：練馬区立牧野記念庭園記念館 企画展示室
※7月16日（日）は 子ども向けギャラリートーク

牧野富太郎 (1862-1957)

1862（文久2）年4月24日に高知の佐川村に生まれる。生涯に発見・命名した植物は1,500種類以上、収集した標本は約40万点、研究のために収集した書籍は約4万5千冊にのぼる。
1926（大正15）年に渋谷から北豊島郡大泉村（現練馬区立牧野記念庭園の所在地）に移り住み、1957（昭和32）年に満94歳で没するまでの約30年をこの地で過ごした。



牧野富太郎

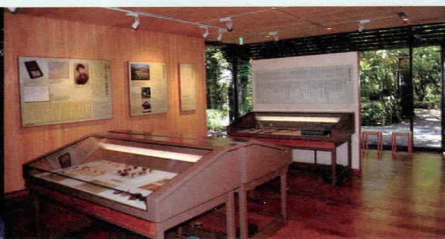


交通案内 ★駐車場はございません

- 西武池袋線
大泉学園駅下車（南口）徒歩5分
- JR中央線、西武新宿線から
バスで「学芸大付属前」下車、徒歩3分

主なバス経路

- 荻窪駅/上井草駅から、西武バス「長久保行」
- 西荻窪駅/上神井駅から、西武バス、関東バス「大泉学園駅行」
- 吉祥寺駅/武蔵関駅から、西武バス「新座栄行」「都民農園セコニック行」他



牧野記念庭園にはスエゴザサ、センダイヤ（サクラ）、ヘラノキなど300種類以上の植物が植えられています。園内の記念館では企画展を開催、鞘堂では牧野博士が研究に専念した書斎と書庫を公開しています。